

地元報告会資料

(令和2年7月18日)



報告内容

- 1 令和元年度 多摩清掃工場の運営について
 - (1) 主な事業の取り組み
 - (2) ごみ搬入量の推移
 - (3) 令和元年度 多摩清掃工場へのごみ搬入量
 - (4) 令和元年度 構成市間応援協定に基づく処理支援の状況
 - (5) 焼却炉運転日数
 - (6) 環境測定結果
- 2 令和元年度リサイクルセンター運営状況について
- 3 令和2年度予算概要について
- 4 令和2年度の事業予定等について
- 5 その他
 - (1) 不燃・粗大ごみ処理施設の火災について
 - (2) 宮城県大崎市の災害廃棄物広域応援処理について
 - (3) 地元自治会等対象清掃施設見学会の実施について
 - (4) 小平・村山・大和衛生組合の応援処理の調査について
- 6 質疑

1 令和元年度多摩清掃工場の運営について

(1) 主な事業の取り組み

➤ 環境について

- ・環境測定の充実
- ・ISO14001の適切な運用

➤ 施設に関する主な整備について

- ・計量システムの更新
音声案内の充実や計量作業の簡略化が図られ利便性が向上しました。



👉 計量するとき



👉 計量カードの入ったクリアファイル

3

➤ 省エネ化について

- ・照明のLED化
- ・省エネ型ポンプへの更新



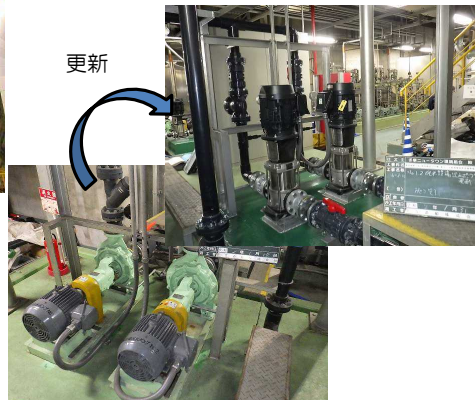
👉 場内の照明をLED化しました。

使用電力が従来に比べ50%以上の削減
交換までの寿命が2.5倍UP
明るさはいままでと同等

省エネ型のポンプに更新しました。👉

使用電力が従来に比べ2~4%の削減

更新



4



- ▶こども清掃工場見学会
- ▶煙突登りにチャレンジ
 - ・令和元年7月30日～8月2日
 - (参加者 103名)



- ▶地域交流事業の実施
 - ・令和元年10月20日
 - たまかんフェスタ
 - (来場者 約2,700人)
 - (ステージ7団体・出店16団体)

7

唐木田クリーンアップ作戦集合写真



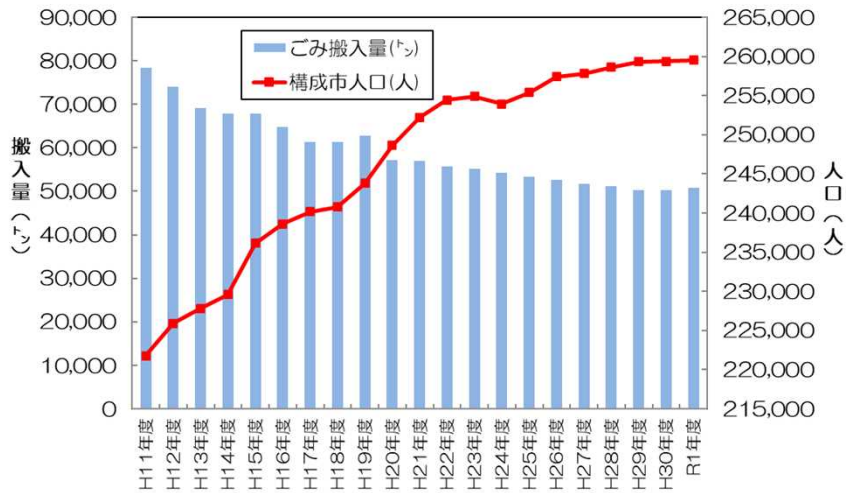
- ▶クリーンアップ作戦
 - ・清掃工場職員による工場周辺美化活動
 - (12月を除く毎月第3水曜日)
 - ・唐木田クリーンアップ作戦2019
 - (令和元年12月26日)
 - ※109名の参加

- ▶地元自治会等との情報交換会
 - ・令和元年11月2日(土)

8

(2) ごみ搬入量の推移

(構成市処理区域内の可燃ごみ+不燃ごみ+粗大ごみ)



※ 構成市の応援分(可燃ごみ:3,220.95t、不燃ごみ:70.71t、粗大ごみ93.11t)は、含まない。

9

(3) 令和元年度 多摩清掃工場へのごみ搬入量

(単位:トン)

		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合計
構成市	(処理区域内)	46,568.04	2,082.60	2,228.85	50,879.49
	(八王子拡大区域)	9,406.13			9,406.13
	(八王子市応援分)	3,220.95	70.71	93.11	3,384.77
合計		59,195.12	2,153.31	2,321.96	63,670.39

10

(4) 令和元年度 構成市間応援協定に基づく 処理支援の状況

八王子市からの「応援ごみ」受入れ状況

- ◇ 受入期間 令和元年 5月20日から令和元年 7月12日まで
- ◇ 受入理由 戸吹清掃工場の大規模改修工事による休炉のため
- ◇ ごみ種 家庭系可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、事業系可燃ごみ
- ◇ 搬入量と台数 3,384.77^ト 1,823台

11

(5) 焼却炉運転日数

	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度計画
1炉運転日数(日)	333	314	320
2炉運転日数(日)	3	11	0
全炉停止日数(日)	29	41	45

12

(6) 環境測定結果 ①排出ガス調査 (ばい煙等)

年 度		令和元年度					
測定年月日		R1.5.20	R1.7.23	R1.9.24	R1.11.18	R2.1.10	R2.3.2
運転炉		3号炉	2号炉	2号炉	3号炉	3号炉	2号炉
ばいじん	濃 度 [g/m ³]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	規制基準値 [g/m ³]	法規制値：0.08 自主規制運用値：0.02					
硫黄酸化物	濃 度 [ppm]	9	5	8	6	8	4
	排出量 [m ³ /h]	0.45	0.28	0.41	0.30	0.40	0.23
	法規制値 [m ³ /h]	89.4	90.9	90.9	87.9	89.4	90.9
	自主規制運用値 [ppm]	自主規制運用値：20					
窒素酸化物	濃 度 [ppm]	40	42	17	51	53	44
	規制基準値 [ppm]	法規制値：250 自主規制運用値：56					
塩化水素	濃 度 [ppm]	14	14	17	15	24	9
	規制基準値 [ppm]	法規制値：430 自主規制運用値：25					
全水銀	規制基準値 [μg/m ³]	110	18	4.9	8.9	16	29
		R1.6.10 0.15	-	-	-	-	-
		R1.6.11 35*	-	-	-	-	-
		R1.6.12 28*	-	-	-	-	-
		評価値* 32	-	-	-	-	-
			法規制値：50				

*評価値とは定期測定において排出基準値(50μg/m³)を超えた場合に実施する。再測定結果3回を含み、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値

13

②排出ガス調査 (ダイオキシン類)

単位：ng-TEQ/m³_N

令和元年度					
測定炉	排出基準	H31.4.5	R1.7.22	R1.10.21	R2.1.14
2号炉	法規制値：1	0.0015	0.0019	休炉中	休炉中
3号炉	自主規制運用値：0.01	休炉中	休炉中	0.0015	0.000041

③大気中のダイオキシン類調査

単位：pg-TEQ/m³

年 度	調査名等	調査地点				環境基準
		からきだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園	
令和元年度	焼却炉稼動時	夏期調査 (7/18~25)	0.020	0.022	0.017	0.023
		冬期調査 (1/6~1/13)	0.020	0.023	0.021	0.020
	年平均値 (稼動時)		0.020	0.023	0.019	0.022
	焼却炉停止時調査 (1/15~1/22)		0.022	0.020	0.028	0.024

14

④放射能調査

年度		令和元年度	
測定項目		3月の直近測定値	最小値～最大値
排出ガス	放射能濃度 (単位：Bq/m ³ N)	不検出	全て不検出
焼却灰	放射能濃度 (単位：Bq/kg)	不検出	不検出～19.2
飛灰固化物		36.3	34.4～74.5
敷地境界	空間放射線量率 (単位：μSv/h)	0.06～0.09	0.05～0.10
大気中		0.05～0.08	0.04～0.08

不検出とは・・・その分析方法で対象物質が検出できる最低濃度のことです。

排出ガスの基準：

$$\left[(\text{セシウム134の濃度} \div 20) + (\text{セシウム137の濃度} \div 30) \leq 1 \right]$$
 焼却灰と飛灰固化物の基準値：8,000 Bq/kg

15

2 令和元年度リサイクルセンター運営状況について

➤開館日数・来館者数

278日 24,743人（内講座等2,309人・一般来館者等22,434人）

➤多目的室利用実績（延べ数）

302回（主催講座、イベント等286回・関連団体15回・その他1回）

➤リサイクル品販売実績

家具・木材等 6,067個
 自転車用部品 126点

➤不用食器のリサイクル

持込者 558人
 回収量 リユース分 418.8kg
 リサイクル分搬出量 3,722kg

16

3 令和2年度当初予算概要について

予算総額の比較

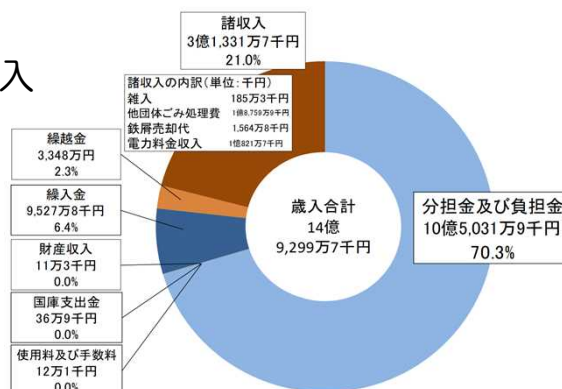
千円

令和2年度	令和元年度	増減率
1,492,997	1,660,435	△10.1%

17

歳入

18



(単位:千円、%)

款	令和2年度		令和元(平成31)年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	1,050,319	70.3	1,044,214	62.9	6,105	0.6
2 使用料及び手数料	121	0.0	121	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	369	0.0	290	0.0	79	27.2
4 財産収入	113	0.0	114	0.0	△ 1	△ 0.9
5 繰入金	95,278	6.4	262,431	15.8	△ 167,153	△ 63.7
6 繰越金	33,480	2.3	32,100	1.9	1,380	4.3
7 諸収入	313,317	21.0	321,165	19.4	△ 7,848	△ 2.4
計	1,492,997	100.0	1,660,435	100.0	△ 167,438	△ 10.1

歳入予算の主なもの 一増減の大きなもの一

○分担金及び負担金

10億5,031万9千円で、対前年度比 610万5千円の増(0.6%増)。

【構成市別負担金内訳】

- ・八王子市 3億4,072万8千円(32.4%)
- ・町田市 6,928万円(6.6%)
- ・多摩市 6億4,031万1千円(61.0%)

○繰入金

9,527万8千円(1億6,715万3千円減)

施設整備基金繰入金

3,706万6千円(工事への対応)

財政調整基金繰入金

5,821万2千円(財源調整)

○諸収入

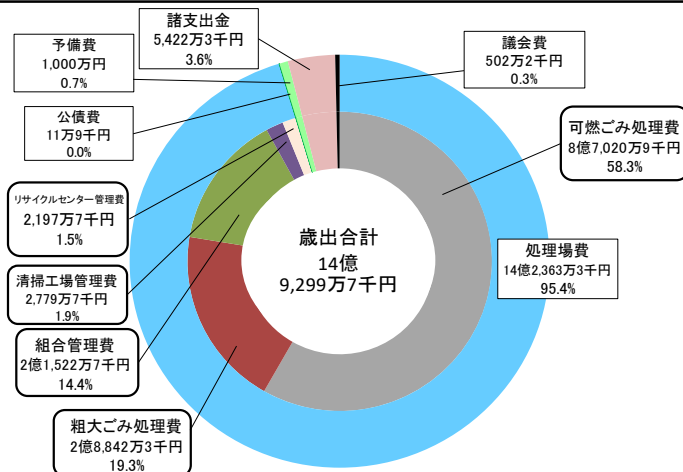
3億1,331万7千円(784万8千円減)

・八王子市拡大区域ごみ処理費 1億8,725万4千円(302万3千円増)

・売電収入 1億821万7千円(1,056万1千円減)

19

歳出



20

(単位:千円、%)

款	令和2年度		令和元(平成31)年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	5,022	0.3	4,608	0.3	414	9.0
2 処理場費	1,423,633	95.4	1,586,198	95.5	△ 162,565	△ 10.2
3 公債費	119	0.0	125	0.0	△ 6	△ 4.8
4 予備費	10,000	0.7	10,000	0.6	0	0.0
5 諸支出金	54,223	3.6	59,504	3.6	△ 5,281	△ 8.9
計	1,492,997	100.0	1,660,435	100.0	△ 167,438	△ 10.1

歳出予算の主なもの —増減の大きなもの—

○処理場費

14億2,363万3千円で、対前年度比 1億6,256万5千円(10.2%)の減。

・工事請負費	総額 4億5,069万5千円(1億5,399万6千円減)
機器補修工事	3億7,656万3千円(2,406万8千円増)
建築設備更新工事	6,023万3千円(3,320万9千円減)
(照明LED化工事・2,276万7千円、空調設備改修工事・3,746万6千円)	
分散型計算機制御システム更新工事	0千円(1億1,463万6千円減)
特殊助剤タンク設置工事	1,389万9千円(1,389万9千円増)
落じん灰搬送設備設置工事	0千円(4,411万8千円減)

21

4 令和2年度の事業予定等について

➤構成市間のごみ応援受け入れについての実績と予定

- ・八王子市
可燃ごみ 6月 274,65 t (戸吹清掃工場の定期点検)
可燃ごみ 9月 約 300 t (北野清掃工場の定期点検)

➤工事の予定

- ・焼却棟 特殊助剤タンク設置工事
照明LED化工事
空調設備改修工事

➤主なイベント

- 地域交流事業 たまかんフェスタ代替事業 10月頃
- 唐木田クリーンアップ作戦 12月末

22

5 その他

(1) 不燃・粗大ごみ処理施設の火災について

- 1 発生日時 令和2年6月3日(水) 午前10時25分頃
- 2 発生場所 多摩清掃工場 不燃・粗大ごみ処理施設内
粗大ピット(別図及び状況写真を参照)
- 3 被害状況 (人的被害) なし
(焼損物件) 粗大ピット内 廃棄物 約140㎡
※火災に起因する施設被害は無し
- 4 火災原因 原因不明
- 5 経過
 - 10:25頃 不燃・粗大ごみ処理施設内の粗大ピットからの出火を発見、
初期消火開始
 - 10:40頃 消防署へ消防隊出動依頼
 - 10:50頃 消防隊到着、消火活動開始
消火活動内容=放水及び泡放射
※最終的には泡にて酸素を遮蔽する方法により消火
 - 16:38 鎮火

23

6 多摩清掃工場の搬入停止措置期間

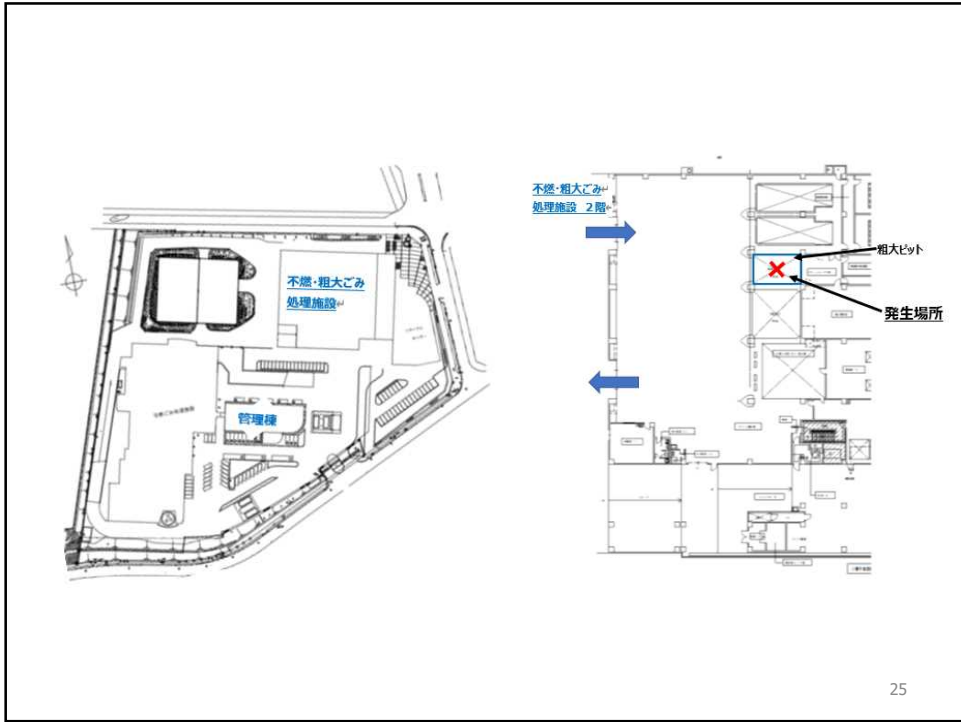
ごみの種類	搬入停止期間	備考
可燃ごみ	6月3日(水) 11時50分頃~13時頃	・消火活動スペース確保のために停止 ・6月3日は水曜日のため家庭系可燃 ごみの受入なし
不燃ごみ	6月3日(水) 10時35分頃~ 6月5日(金)終日	
粗大ごみ	6月3日(水) 終日	・6月3日は水曜日のため粗大ごみ(収 集分)の受入なし ・直接持込ごみの搬入調整を実施

※6月8日(月)からは、全ごみ種について通常搬入を開始

7 再発防止に向けた対応

市民に対し、組合ホームページ・組合広報紙によるごみの適正な分別に
ついての協力依頼、注意喚起を行う。

24



状況写真



状況写真



27

状況写真



28

状況写真



29

(2) 宮城県大崎市の災害廃棄物広域応援処理について

➤概要

令和元年台風19号により発生した宮城県大崎市の稲わら等の災害廃棄物を都内にある清掃工場が分担して応援処理を行います。

- 分担をするのは、多摩地域の9清掃工場と23区内の清掃工場です。

- 災害廃棄物の量

4,000トン(当初) ←

令和2年7月に3,000
トン追加の要請あり。

↓

7,000トン

※多摩地域と23区内で分担して、3,500トンの応援処理を受け持ちます。

- 期間は、令和2年2月から令和2年12月までです。

30

- 多摩清掃工場は、4月～7月まで計4回の搬入
1回目 52.14 t (4月2日～4月10日)
2回目 82.38 t (5月25日～6月5日)
3・4回目 216.55 t (6月16日～7月17日)

➤多摩清掃工場への搬入ルート

尾根幹線道路 ⇒ 多摩市総合福祉センター前交差点
⇒ 多摩清掃工場

※コンテナ運搬車(積載量4.7 t)で搬入する予定です。

※宮城県大崎市から東京までのルート

大崎市仮置き場 → 仙台貨物ターミナル駅 → (鉄道輸送)

→ 隅田川駅 → 多摩清掃工場

➤1日あたりの処理量 約10トン(車両2台分)

31



32



33



34



35

(3) 地元自治会等対象清掃施設見学会 の実施について

➤開催趣旨

- 多摩清掃工場へのご理解を深めていただくため開催

➤実施概要

- バスによる日帰りで他市等の清掃施設見学（1日）
- 開催時期：秋頃（予定）
- 定員40名程度
- 対象自治会：町田市上小山田町内会、唐木田自治会、中組自治会、唐木田李久保自治会、ハイライズタウン鶴牧管理組合、ヒルサイドタウン鶴牧管理組合、ホームタウン鶴牧管理組合、エステート中沢管理組合（落合自治連合会）

36

(4) 小平・村山・大和衛生組合の応援処理の調査について

➤ 概 要

- ・多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定書に基づき小平・村山・大和衛生組合の建替えに伴う可燃ごみの支援受入れ可能性について調査がきています。

➤ 期 間 (予定)

- ・令和3年度から施設更新期間中

➤ 対 応

- ・相互協力の観点から受入可能性について前向きに検討します。

37

質 疑

38

御清聴ありがとうございました

39